



発行日：令和8年7月6日

発行：進路指導係

梅雨明けの青空が広がり、夏の訪れを感じる季節となりました。生徒たちは日々の学習や学校生活に意欲的に取り組むとともに、将来の進路を見据えたさまざまな活動にも挑戦しています。高等部では前期就業体験を実施し、それぞれの進路目標に向けて実際の職場や事業所で貴重な経験を積むことができました。また、本校では卒業後の進路選択を支援する新たな制度である「就労選択支援事業」の活用も進めています。今月号では、その2つの内容を中心にお知らせします。ご家庭でも進路について話し合う機会としていただければ幸いです。



1. 前期就業体験について

高等部では、6月に前期就業体験を実施しました。就業体験は、生徒一人一人が実際の職場や福祉サービス事業所で活動を体験し、自分の得意なことや課題、将来の進路について考える大切な学習の機会です。今年度は、生活介護事業所、就労継続支援B型事業所、就労選択支援事業所など、地域のさまざまな事業所にご協力いただきながら実施しています。高等部3年生にとっては卒業後の進路選択に向けた重要な実習となり、高等部1・2年生にとっては将来の進路を考えるための貴重な経験となります。実習では、作業活動だけではなく、あいさつや返事、報告・相談、時間を守ること、周囲の人と協力することなど、働く上で大切な力についても学びます。また、自分に合った環境や活動内容を知ることができるため、進路決定に向けた大切な資料にもなります。初めての場所や活動に緊張する生徒もいましたが、多くの生徒が意欲的に取り組み、それぞれの目標に向かって頑張る姿が見られました。実習を通して見えてきた成果や課題については、今後の学校生活や進路学習に生かしていきたいと思います。今回の実習受け入れにご協力いただいた事業所の皆様、送迎や付き添い等でご協力いただいた保護者の皆様に心より感謝申し上げます。

R8 高等部 前期就業体験先

実習先	実習日	実習日数
ワークサポートひびき(就労選択支援事業)	6月8日～12日	5日
福祉サービス事業所 のびる(B型事業所)	6月15、16、17日	2日(1日)
生活介護支援事業所 とらいあんぐる	6月18、19日	2日
自立サポートセンター クローバー	6月16日	1日

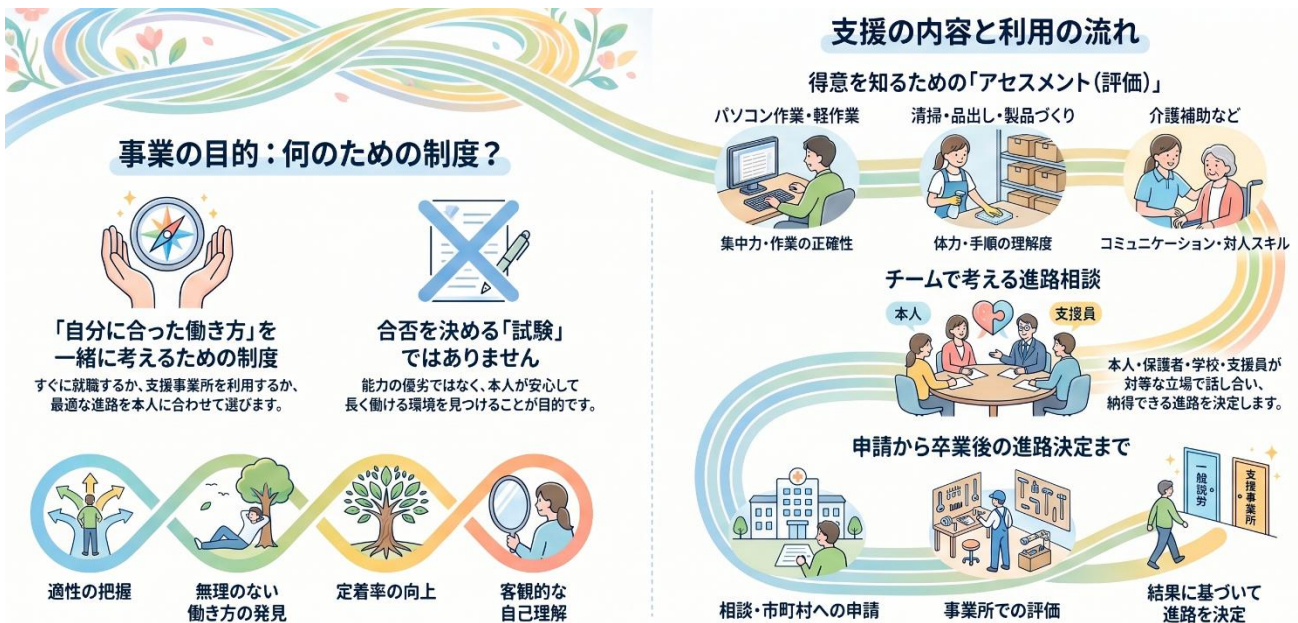


2. 就労選択支援事業について

昨年度から新たに始まった福祉サービスとして、「就労選択支援事業」があります。

この事業は、障害のある方が将来の働き方を考える際に、自分に合った進路を選択できるよう支援することを目的としています。

本校では今回、高等部3年生も就労選択支援事業を体験しました。活動では、新聞の仕分けや新聞をそろえる作業、バナナの袋詰めなどに取り組みながら、自分の得意なことや苦手なことを確認しました。



3. 最後に

今後も生徒一人一人の希望や特性に応じた進路支援を行いながら、安心して卒業後の生活につながるよう取り組んでまいります。ご家庭におかれましても、お子様の将来について話し合う機会をぜひ設けていただければと思います。引き続き、本校の進路指導へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



【進路関係資料】



①R8 進路指導の手引き(桜野特別支援学校)



②進路指導に関するお問い合わせ先



③R7 沖特進研報告書

(沖縄県の特別支援学校進路実績)



④障害福祉サービス事業所検索

(WAM NET)

